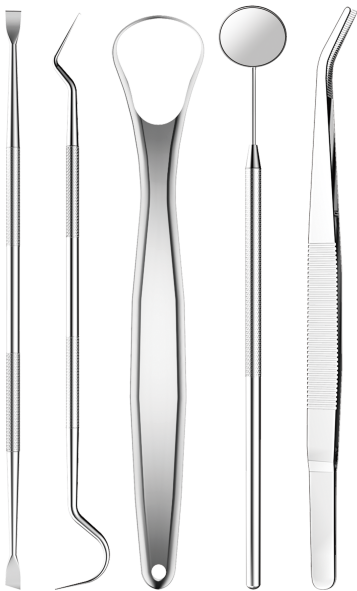


デンタルケアツール



デンタルケアキット

禁忌・禁止

- 本品の形状変更や改造等をしないでください。
- 本品に劣化や異常が認められた場合は、直ちに使用を中止してください。

形状・構造及び原理等

〈形状・構造〉

1. 本品は以下の5器具にて構成されています。

(1) 歯科用スケーラ



(2) 歯科用探針



(3) 歯鏡



(4) 歯科治療用ピンセット



(5) スクレーパー



2. 本品は作業部、ハンドル部で構成されています。

3. 本品は未滅菌品です。必要に応じて使用前に滅菌を行い、使用してください。

●原材料/サイズ

NO.	器具名称	全長	原材料
(1)	歯科用スクレーラ	17.0CM	ステンレス鋼
(2)	歯科用探針	16.7CM	ステンレス鋼
(3)	歯鏡	15.7CM	ステンレス鋼 ガラス（ミラーヘッド）
(4)	歯科治療用ピンセット	15.5CM	ステンレス鋼
(5)	スクレーパー	17.8CM	ステンレス鋼

使用目的、又は効果

本品は歯科診療又は治療において使用する歯科手用器具を利便性のために組み合わせたキットです。

製品特徴

1. 本品は通常4本セットに舌用スクレーパーを追加しました。
2. ハンドル部分は滑り止め加工で作成しております。
3. 収納ケースはデンタルケアツールと同じステンレスの材質となります。

原理

- 本品の①歯科用スクレーラ又は②歯科用探針のハンドル部を持ち、作業部を歯の表面にあてることで、歯石等の沈着物除去します。
- 本品の③歯鏡のハンドル部を持ち、歯石等の除去の際に歯の表面や裏側をミラーヘッドで確認します。
- 本品の④歯科用ピンセットのハンドル部を持ち、先細部を閉じることで、口腔内に適用する創傷被覆・保護材を把持します。

使用範囲 & 洗浄 & 滅菌

1. 取扱説明書に従って本製品をご使用ください。
2. 必要に応じた器具を用いて、歯石等沈着物の除去、口腔検査又は圧排、創傷被覆、保護材等の把持、又は触診等を行って下さい。
3. 本製品を初めて使用する際に洗浄及び滅菌してください。

<推奨滅菌方法及び条件>

滅菌方法:高圧蒸気滅菌(オートクレーブ)

●滅菌条件:

種類	防露温度	防露時間	乾燥時間
Fractionated vacuum / dynamic airremoval gteam sterilization (真空脱気ぶりバキューム式)	132℃	4分	30分以上
Gravity Displacement Sterilizer (重力加圧脱気式)	121℃	30分	30分以上

使用上の注意

<重要な基本的注意>

- 患者ごとに【保守・点検に係る事項】に記載する方法で洗浄等の処理を行った上で滅菌してください。
- 本製品を用いた処置により発疹、皮膚炎などの過敏症状又はアレルギー症状が現れた場合は、使用を中止し医師の診断を受けてください。
- 子供の診療・治療時においては、開口器等を用いて開口状態を維持してください。本製品を噛み、口腔内で破損し、けがをするおそれがあります。
- 破折等による誤飲のおそれがあるので、以下は行わないでください。
 - ①本品に対する曲げ・切削・加圧等
 - ②粗雑な扱い(キズをつける、落下させる、強い衝撃を与える等)
- 薬液等が付着した場合、腐食するおそれがあるので速やかに清拭してください。

保管方法

高温・多湿、水濡れに注意して直射日光をさけて保管してください。

使用方法

STEP1 使用前の準備

スクーラの持ち方は、3本の指で鉛筆のように持ち、1本の指を使って歯もしくは頬を固定するようにしてください。



- ①使用前と後は必ずアルコールで消毒してください。
- ②デンタルケアキットと大きな鏡をご用意ください。口の中がしっかり見えることが重要です。歯用ミラーを使用前にお湯で温めると、曇り止め効果が高まります。
- ③手が滑らないように、グリップにある滑り止めを使って、しっかりと持ってください。指を歯や頬に固定することで、コントロールが利きやすくなります。
- ④歯石が付着している2～3本隣の歯へ薬指を置き、手元を固定し歯茎より遠い箇所より徐々に歯石へと刃先を近づけて行きます。
- ⑤刃先を動かす際には、薬指以外の指先だけで引くように刃先を動かします。手首や腕全体を動かすといった動作は大きな動きになるので、避けましょう。

STEP2 歯石取りスタート

* 繊細な作業となるため、正しい持ち方でご使用ください。歯や歯肉、頬の裏側を傷付けないよう気を付けましょう。



チゼル型

歯の表面についた歯石を除去する時に使います。歯と歯肉の境目のあたりで、側面のカーブに沿わせて汚れを落としてください。歯肉を傷つけないよう、ご注意ください。



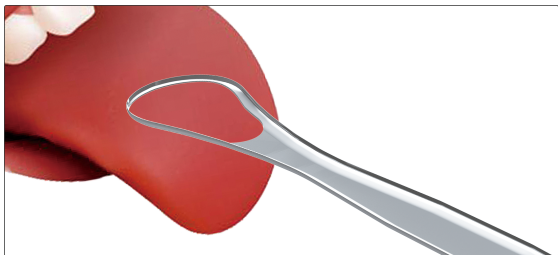
シックル型

歯と歯の間にある歯石を取る時に使います。歯間に入れて、かき出すように動かしてください。歯の表面汚れには表面に沿わせるように挿入してください。直角にあてると、歯の表面が削れやすくなります。



カーブ型

歯と歯の間に入れて、何かはさまっているかを確認したり、押し出すように動かしてください。



タングスクレーパー

舌と舌スクレーパーを水で濡らし、舌をできるだけ伸ばし、舌クリーナーを舌の上に置き、舌ブラシを舌苔の一番奥にあて軽い力で手前に引いてください。3～5回程度、舌の奥から手前になぞるように使用してください。

STEP3 歯石除去後のケア

- ① 歯石を取り除いた後は、歯石のカスなどが残らないようにしっかりうがいをしてください。そして、デンタルケアツールを水洗いしてきれいに拭き取り、付属の収納ボックスに保管してください。
- ② もし歯肉から出血した場合、しばらく経過を見てください。血がなかなか止まらない時は歯科病院に行ってください。

保守・点検に係る事項

1. 点検

- 使用する前に必ず目に見える汚れ、変形または傷がないか確認してください。異常のある場合は使用しないでください。
- 使用する前に必ず目に見える欠陥、変形または傷がないか確認してください。異常のある器具は使用しないでください。
- 損傷や摩耗した器具はすぐに交換してください。

2. 洗浄/消毒、滅菌

超音波装置による洗浄を推奨しますが、手動で洗浄する場合は硬いプラスチック製のブラシ(金属製ブラシは使用不可)を使用して適切に洗浄してください。適切に洗浄できていない状態で滅菌した場合、適切に滅菌できない可能性があります。

- 滅菌時は滅菌装置の取扱い説明書に従ってください。(クラスB(EN13060)のオートクレーブ滅菌機の使用を推奨します。)・フラッシュ滅菌法(保管しないですぐに使用する特殊な滅菌法)は行わないでください。
- 放射線滅菌、ホルムアルデヒド滅菌、エチレンオキシド滅菌、プラズマ滅菌は行わないでください。
- 乾熱滅菌の適用に関しては使用者の責任のもと行って下さい。

- 洗浄作業は適切な場所で行い、適切な洗浄剤を適量使用してください。(洗浄機器と洗浄剤の製造元の使用方法に従ってください。)
- 次亜塩素酸を含む洗浄剤/消毒剤の使用は器具の酸化や腐食を引き起こし、性能を低下させる可能性があります。
- 洗浄剤/消毒剤は毎日交換してください。
- 洗浄や滅菌時に同じトレイに異なる原材料の器具を入れないでください。
- トレイに過剰に器具入れないでください。洗浄や消毒が適切に行えない可能性があります。
- 最初のすすぎの残留物を取り除いて下さい。
- 最終のすすぎの理想的な温度は80℃です。
- しみの形成を防ぐ処置として、最終の使用をすすぎには脱イオン水の推奨します。

製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等

製造販売元:JUST MATCH株式会社

東京都新宿区矢来町111

製造元: SHENZHEN FITCONN TECHNOLOGY CO.,LTD(中国)

<問い合わせ先>

メールアドレス: afterservice@just-match.com



ご注意

1. ご自分でのケアは、見える範囲のみにしてください。
2. 見える範囲であっても、無理に力づくで取ろうとすると、歯肉を傷つける恐れがありますので、お控えてください。
3. セルフケアをしつつ、定期的な歯科受診をお勧めします。
4. スケーラの先端はとても鋭利ですので、気を付けて扱ってください。
5. お子様の手が届かない場所に保管してください。
6. タングスクレーパーは他人と共有することはお勧めしません。
7. ご使用後は水洗いし、拭いて乾かし、涼しい場所に保管してください。